

## 道の駅デリバリー支援プロジェクトの実施結果について

（令和3年4月19日  
中山間地域振興課）

### 1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響により売上が落ち込んでいる「道の駅」の地域製品の販路拡大に向けて、インターネット販売サイト（ECサイト）開設による販売チャネルの拡大を支援した本事業について、その結果を報告する。

### 2 実施状況

項目	内容
実施期間	令和2年6月15日～令和3年3月31日
参加「道の駅」数	14 駅
商品数	延べ 143 商品
実績	売上額：50,753 千円（目標 1.2 億円）※達成率 42% 延べ販売数：約 13,000 商品

※サイト閲覧数（ページビュー数）：242,609PV

### 3 参加道の駅アンケートの結果

質問項目	主な回答
プロジェクト参加で役立ったこと（複数回答）	EC販売のノウハウを得ることができた 12 駅
	商品や道の駅の認知度向上につながった 11 駅
	売上向上につながった 9 駅
	他の道の駅との情報交換や連携が図られた 9 駅
今後の取組	さとやま商店500や道の駅ECサイト等で継続販売 12 駅
	すぐには稼働しないがEC販売には取り組む予定 2 駅
	道の駅での対面のみで販売 0 駅

### 4 成果と課題

売上額の目標は達成しなかったが、事業者のEC販売ノウハウの獲得や商品及び道の駅の知名度向上に一定の効果があった。また、全駅が今後もEC販売を続ける意向を示しており、対面にとどまっていた道の駅の販売チャネルの多角化につながってきている。

一方、目標未達成の主な要因として、配送料の割高感や、競合ECサイトの増加が挙げられ、配送料を抑えるための梱包方法の改善や、差別化を図るための魅力ある商品開発（商品構成、価格）、SNSや広告等を活用した効果的な集客などに取り組んでいく必要がある。

## 5 今後の対応

実施期間を通じて得られた購買傾向データや課題などを踏まえた、各駅における取組に対して、有用な情報共有などによって、後押しを行っていく。

## 6 その他

本プロジェクトを契機として、民間事業者が、参加した「道の駅」と道の駅を支援する都市部の民間企業をECサイトでつなぐ「やさいバス広島」の取組を、令和3年度中の本格運用を目指して進めている。道の駅の販売チャネルの拡大を促進するため、参加する道の駅や提携する民間企業の発掘・拡大に向けて、引き続き、県として側面支援を行っていく。

